

いとまん 市議会だより

第135号

令和7年3月5日発行

= 令和6年第7回(12月)定例会 =
= 令和7年第1回(1月)臨時会 =

挑戦する全ての人を応援します !!!



糸満市議会では、議員がスポーツ糸満という一つのチームになり、挑戦する人を応援する想いを込めて、スポーツ糸満ジャケットを製作しました。糸満市の基本理念である「ひかりのまち、みどりのまち、いのりのまち」からジャケットカラーをみどりとしています。1月27日に行われた令和7年第1回臨時会にて全議員が着用し、お披露目されました(上写真)。関屋安莉議員がジャケットデザインの考案に携わりました。右の写真は千葉ロッテマリーンズ2025春季2次キャンプ歓迎式(屋内運動場)の様子です。



令和6年第7回(12月)定例会

第7回定例会は、12月4日から12月20日までの17日間の日程で開催されました。同定例会には、市長から令和6年度一般会計補正予算(第6号)及び副市長の選任についてなどの議案21件の提出がありました。

また、議員提出議案として、条例及び意見書等5件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和6年度一般会計補正予算(第6号)

本案は歳入歳出予算の総額にそれぞれ26億1317万円を追加し、歳入歳出予算の総額を379億4684万円とするものです。

主な事業は次のとおりです。

○ふるさと応援寄附制度推進事業 6億7769万円

○糸満市地域福祉センター整備事業 929万円

○観光農園推進対策費 912万円

○与座地区急傾斜地崩壊対策事業 1500万円

○糸満南小学校校舎増築事業(既設校舎増改築工事) 4405万円

糸満市都市公園条例の一部を改正する条例について

本案は、糸満市スポーツ観光交流拠点施設及びその利用料金を追加するため、条例の一部を改正するものです。

副市長の選任について

本案は、徳元弘明氏を副市長に選任するため地方自治法第162条の規定により議会の同意を求められたものです。全会一致で可決されました。



糸満市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例について

本案は、議会運営におけるタブレット導入に合わせ、情報通信の技術が利用できる環境とするため、条例の一部を改正するものです。

委員会行政視察研修

糸満市議会では、提出された議案等に対し詳細な審議を効率的に行うため、委員会制度を設けています。常任委員会は総務・民生・経済建設の3委員会設置されており、付託された議案の審査等のほか、閉会中も所管事務について専門的な調査や研究を行っています。委員会での行政視察は2年に1度行われており、今年度に2つの常任委員会による先進地視察研修が行われました。

| 総務委員会 | 民生委員会 |
|--|---|
| 総務委員会の行政視察は、令和6年10月28日から10月31日までの4日間行われました。視察先及び視察項目は以下のとおりです。 ○北海道東川町 ひがしかわ株主制度の取組について ○北海道旭川市 旭川ICTパークについて ○北海道網走市 デジタルファースト宣言について | 民生委員会の行政視察は、令和6年10月8日から10月11日までの4日間行われました。視察先及び視察項目は以下のとおりです。 ○神奈川県厚木市 こども誰でも通園制度について 紙おむつ・おしりふき支給事業について ○神奈川県厚木市 ごみ収集車両運行管理システム「ごみ物語」について ○公益財団法人 かながわ国際交流財団 窓口における外国人対応について ○伊豆KURURA COLOMAGAプロジェクトについて |



意見書等

第7回定例会では4件の意見書等を可決しました。

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める意見書

あて先：内閣総理大臣、厚生労働大臣

物価上昇に見合う公的年金の引き上げを求める意見書

あて先：内閣総理大臣、厚生労働大臣

若い人も高齢者も安心できる「最低保障年金制度」を求める意見書

あて先：内閣総理大臣、厚生労働大臣

第三種糸満漁港内に残存する浅瀬・岩礁等の早期浚渫工事等に関する意見書及び決議

あて先：(意見書) 沖縄県知事、(決議) 沖縄県議会議長

令和7年第1回
(1月)臨時会

第1回臨時会は、1月27日に開催され、市長から令和6年度一般会計補正予算(第8号)などの議案10件の提出がありました。

議案等の処理結果については12ページに掲載しておりますのでご参照ください。

令和6年度一般会計
補正予算(第8号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億941万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ383億7608万円とするものです。

主な事業は次のとおりです。また令和6年人事院勧告等を踏まえた給与改定等に伴う人件費等の増減による補正となります。

○令和6年度物価高騰対策臨時特別給付金事業

3億3782万円

市政をただす

一般質問

令和6年第7回定例会では、12月12日、13日、16日、17日の4日間にわたり、20人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧頂けます。



金城 一文 議員

給食センターの移転について



今後のスケジュールはどのようなになっているか。

教育部長 令和9年度中の供用開始を目標に進めていたが、建設場所である南部病院跡地等造成事業の工程の進捗の遅延により、新給食センター建設計画も一連のプログラムが変更となり、到達時期が令和12年度中になる見通しである。**金城** 令和12年度中との見通しであるが、それより遅れるという可能性もあるのか。

企画部長 給食センター建設は、令和10年度上半期頃、建設に着手し、令和11年度内の完成を目指して取り組んでいるところであり、そのスケジュールに遅れが生じないよう他部署とも連携していきたい

たいと考えている。**金城** 何かあるかわからないのであるべく遅れないようにしてほしい。令和12年というと大分先だというのが率直な意見である。今の給食センターがまだまだ普通に使用できるのであれば問題ないが、施設も機材もかなり老朽化して修繕が多いのが現状である。今定例会にも1000万円以上の補正予算が出されている。もし令和12年以降に遅れる可能性があるのであれば、機材の大幅な入替えや建設予定地の見直し等も含めて検討を始めるべきかもしれない。子供たちの食の安全を確保するためにも最善の選択をしてほしいと思う。



子供たちへ食の安全の確保が望まれる



玉城 良 議員

一括交付金（ブルペン建設）について



ブルペンには何パーセントの一括交付金の交付が決定しているか伺う。

企画部長 現時点で、運動公園・体育施設機能強化事業は交付対象事業費5億6534万5000円、交付金充当額3億600万6000円、交付金充当率は約54%となっている。

玉城 充当率8割、9割という話はどうなっているか。

企画部長 事業の充当が8割に満たないことから、他市町村からの市町村間流用をお願いし、また市の一括交付金事業の執行残を充当することによって8割の充当となるよう調整しているところである。

玉城 系中OB野球大会開催



ブルペン工事箇所

式来賓挨拶の中の市長挨拶で、「皆さん、誤解しないでほしい。ブルペン建築は9割補助で建てられる」と市長が言ったと聞いたが本当か。

市長 一般論として8割と残り2割の1割は交付税バックがあり9割補助で建てられるという話をしたと思っている。

玉城 実際言うのであれば、本来なら現時点で50%程度しかついていない中で3月にはこれぐらいつくかもしれない、不確定だが80%つくように全力で頑張ると言うべきだったと思うがどうか。

市長 詳細は覚えていないが、そのようなことであればそれを言うべきだったかと思うが、私は一般論として話をしたということである。



前田 潤 議員

職員及び会計年度任用職員の募集について



採用・不採用の連絡はどのようにされているか伺う。

総務部長 職員はホームページで合格発表及び庁舎1階で掲示をし、会計年度任用職員は各課にて書類選考の上、面接を実施、採用・不採用を決定後、電話等で連絡している。不採用でも応募者が別の課を希望した場合は案内している。

前田 市民から履歴書を人事課、教育委員会の2か所に提出したが、面接なしでほかに採用が内定していると言われたとあった。公募する意味があるのか。この方が言っている内容が事実であるならば先ほどの答弁と違うがどうか。

総務部長 会計年度任用職員は各課において書類選考の上、



誤解のない不採用の伝え方が求められる

面接を実施し、採用・不採用を決定後、電話連絡している。

前田 面接はなかったと言っている。この方が私にうそをついたのか。

総務部長 書類選考でふりがあったと認識している。

前田 その方は書類選考で落とされたということか。

総務部長 そのとおりだと認識している。

前田 それなら書類選考でできなかったと不採用の伝え方に問題があるのではないか。

総務部長 書類選考段階の記録として書類等があれば開示請求は可能と考えている。



関屋 安莉 議員

避難場所について



①連携の取れている津波避難ビルの数について伺う。②連携体制について伺う。

企画部長 ①県営団地や市営住宅、サザンビーチホテルなど13施設となる。②災害はいつ発生するか予想がつかない。昼夜を問わず、誰でもいつでも避難できる施設としている。

関屋 個別にこども園と連携している施設があると聞いているがどうか。

こども未来部長 糸満南小学校及び糸満南こども園の児童、園児の避難先施設として近隣のビル所有者と指定緊急避難所としての施設利用に関する協定書を締結している。

関屋 避難先施設との連携状況を伺う。



災害時にとる行動のより一層の教育を提案する

こども未来部長 糸満南こども園児は津波到達時間30分以内の場合、協定締結ビル5階廊下に避難することとなっている。

関屋 先生たちだけで園児を30分以内に避難させるのは難しいのではないか。

こども未来部長 避難訓練では園児33名全員が5分16秒で避難することができている。

関屋 保育園の災害時対応マニュアルがしっかり備えられているところを高く評価する。しかし防災に関してやり過ぎなどなく、考えられるアクシデントへの対応は網羅しておいて無駄なことはない。継続して高水準の対応マニュアルを備えてほしい。自力で避難できる小学生、中学生に様々な状況を想定した避難所の位置確認など学校教育の中で教えることを提案したい。

建設部長 公園利用者から近くの住宅や会社の専用駐車場になつてないか。また放置車両が多く見受けられるとの意見があるが市の見解を伺う。

建設部長 公園利用者以外の目的外使用と思われる車両にどのような対策が有効か指定管理者と引き続き調整し対応していくようにしたい。

①西崎運動公園には何台の駐車が可能か伺う。②公園利用者以外の駐車は禁止となっていると思うが、どのように管理をしているか伺う。

建設部長 ①490台の駐車が可能である。②公園利用者以外の駐車禁止の看板を設置しているほか、夜間は駐車場を閉鎖し対応している。

長嶺 公園利用者から近くの住宅や会社の専用駐車場になつてないか。また放置車両が多く見受けられるとの意見があるが市の見解を伺う。

西崎運動公園の駐車場について



長嶺 安浩 議員




西崎運動公園北東側駐車場

長嶺 放置車両は何台か。
建設部長 12月11日現在で11台確認している。

長嶺 11台、多過ぎると思う。那覇市新都心、豊見城市豊崎の公園では、有料で駐車場を管理しているが糸満市では運動公園駐車場の有料化はできないか。例えば1時間無料にするなど利用者からも意見がある。市の見解を伺う。

建設部長 有料化は市内のほかの都市公園駐車場との整合性も考える必要がある。導入について今後調査研究していく。

長嶺 トイレとか遊具とか使っていており、それなりの料金であればいいのではないかと。この意見もあるので、その辺も参考にしてみたいと思う。

経済部長 ②本市では電気料金高騰への対策として、交付金を交付し事業者の経済的な負担を軽減している。また糸満フェアの開催を通じて、事業者や地場産品をPRする機

①新産業誘致の取組。②既存産業の支援強化による雇用創出の取組を伺う。

真栄里地区事業推進局長 ①新産業誘致の主な取組として、真栄里地区における企業誘致が挙げられる。国道西エリアは今年度内の企業公募開始を目標し、準備を進めており、国道東エリアは物流施設を中心とし、環境負荷の少ない製造業の企業誘致を行っていきたいと考えており、雇用の受け皿をつくっていく。

若者が定住するための取組について



山内 竜二 議員




若者が定住したくなる取組が望まれる

会の確保等事業者の支援に努め、国や県の支援事業等を市のホームページ等で広く周知し活用を呼びかけている。

山内 電気料金高騰の交付金の状況を伺う

経済部長 12月5日現在168件の申請で、相談窓口の予約件数は100件に達しており引き続き丁寧に対応していく。

山内 市内経済団体から要望のあった電気料金高騰への対策や糸満フェアの開催など、市内経済活性化へのサポートに対して市の高い評価をお聞きしている。また本市の若者が定住する取組は、しっかりと取り組んでおり、若者の定住は人口減少の抑制など、多方面で地域社会に貢献するので、引き続きお願いしたい。



金城 敏 議員

防災行政について

防災の観点から市庁舎の高台移転について市長の見解を伺う。

総務部長 市庁舎の立地状況から地震発生に伴う津波被害が想定されることから高台への移転についても、今後検討していかねければならないと考えているが、現時点では大変厳しい。

金城 平成25年に制定された官庁施設の総合耐震・津波計画基準によると、官庁施設の新設についての位置は、地震及び津波による災害時においても、人命・財産の安全が十分に確保されるよう選定するものとする。この基準の制定以前、建設された官庁施設で津波想定区域に立地する施設



市庁舎の高台移転の検討を

については、緊急度の高い施設から津波防災に係る診断をまず実施する。施設運用管理上の対策では不十分な場合は、改修または建て替え等を計画的に講ずるとされている。なので津波による補修で間に合わない場合は、糸満市のような状況であれば建て替えである。自治体の庁舎が被災して使えなくなるといふことは、災害対応や復旧の要となる機能が失われる。今回既存電気室の改修に10何億円もかけて修繕するわけで、そうであれば本当に高台への移転をもっとどんどん推し進めるべきである。南城市のように一括交付金等を活用し、ホテルを複合的に建設すれば、ホテルからの収入も見込める。計画は進んでいるが、一度立ち止まって検討してほしい。



大城 むつみ 議員

文化財の保全について

①市内の文化財の把握。②文化財の活用について伺う。

教育長 ②指定等文化財の所有者等が行う保存・公開活動を支援するために、関連情報の提供等に努めている。また、所有者等の協力を得て漁労具等の一部をシャボン玉石けん くるくる糸満等で公開展示を行っている。今後とも保存・活用に努める。

教育部長 ①本市教育委員会は指定文化財等の狭義、広義を含めた文化財及び埋蔵文化財を多数確認しており、引き続き状況等の把握に努める。

大城 座波と賀数共同所有のアカンマー(龕)がある。毎年旧暦の8月10日に供養を行っているが、老朽化が進み



文化財の保存費用の助成が望まれる

自治会でも補修・保全に大変苦慮している。市に寄贈し文化財として市が保存してほしいがどうか。

教育部長 本市には数多くの文化財がある。行政だけで維持管理していくのは厳しいので、地域でしてほしい。

大城 龕の保管場所は雨漏りやシロアリが入ったりして、早急に手だてを打たないといけないと区長等は危惧している。豊見城市高安では、共同で龕を所有しており、豊見城市教育委員会に寄贈し、跡地も整備している。龕の保存費用を検討してほしいがどうか。

教育部長 龕は他の地域もあり、全てを賄うのは非常に厳しい。豊見城市の例もあるので、調査研究していきたい。



伊敷 郁子 議員

認知症対策について

本市では、認知症対策としてどのような取組をしているか伺う。

市長 本市では、各地域包括支援センターに配置する認知症地域支援推進員が中心となり、複数の専門職が認知症の人やその家族の交流や居場所づくりを目的とする認知症カフェ等に取り組んでいる。

伊敷 国は認知症施策の指針となる基本計画を決定した。11月に宇都宮市を視察し、認知症パートナーという言葉を知り初めて知った。今後ステップアップ講座をする考えはないか。



福祉部長 新たな活動機会については、今後検討していく。

伊敷 認知症初期集中支援



安心な認知症対策が求められる

チームの構成メンバーと活動内容を伺う。

福祉部長 市内の認知症専門医と包括支援センターの職員等で構成され、活動内容は高齢者宅を訪問し、初回アセスメントを行い、チーム員会議で支援の状況の共有や支援内容の検討を行っている。

伊敷 宇都宮市では、住民同士助け合いができるまちづくりを行っている。徘徊模擬訓練を行う考えがないか。

福祉部長 過去に小学校の福祉授業の一環で模擬訓練を実施したが、ここ数年は実施していない。徘徊模擬訓練を含めた認知症に関する新たな事業展開を検討する。

伊敷 人員の増員を図り、認知症になっても安心して暮らせる糸満市を目指してほしい。

建設部長 ②県に問い合わせたところ、来場者の利便性向上を図るため、平成24年度にWiFiが整備され、バリ

経済部長 ①現在、市としては、沖縄振興拡大会議へ沖縄師範健児之塔南側の崖下やその一帯について、不法投棄ごみ地帯に埋蔵する戦没者の遺骨収集及び不発弾等の撤去を早急に行っていたきたい旨要望してきたところである。

建設部長 ①現在、市としては、沖繩振興拡大會議へ沖繩師範健児之塔南側の崖下やその一帯について、不法投棄ごみ地帯に埋蔵する戦没者の遺骨収集及び不発弾等の撤去を早急に行っていたきたい旨要望をしてきたところである。

戦後80年を迎える特別事業の推進について

①摩文仁地区における不法投棄ごみ回収処理、不発弾処理等の取組。②平和祈念公園内の休憩所におけるWiFi、トイレ等の再整備。③摩文仁海岸への通路整備を市と県が連携し整備すべきだと考えるが、当局の見解を伺う。



徳元 敏之 議員



危険な状況となっている通路

アフリー化を目的としたトイレの改修等を今後予定している。③通路（里道）を改築整備する場合、県の許認可等の手続に時間を要するため、当面は現道の修繕にて通行確保に努め慎重に対応していく。

徳元 摩文仁海岸への通路整備は、自然環境に配慮しながら戦後80年の特別事業の一環として、国とも連携し整備してもらいたいだろうか。

建設部長 県議会11月定例会一般質問にて、隣接する糸満市市有地を平和祈念公園に編入し、海岸への里道、通路を含む周辺整備を国へ要請する質問が取り上げられており、県と連携して取り組んでいく。

徳元 あの通路は今危険な状況。いろんな絡みがあるので、ぜひ連携して頑張してほしい。

①摩文仁地区における不法投棄ごみ回収処理、不発弾処理等の取組。②平和祈念公園内の休憩所におけるWiFi、トイレ等の再整備。③摩文仁海岸への通路整備を市と県が連携し整備すべきだと考えるが、当局の見解を伺う。



金城 幸盛 議員



戦後80年の節目となる明2025年の取組について

沖繩戦終えんの地・糸満市として、平和を発信する企画事業等を実施する考えがないか見解を伺う。

企画部長 本市では、令和7年度に戦後80年記念事業の実施を予定している。子供たちによる演目を取り入れた音楽イベントや地域伝統を通じ平和を祈るイベントなどの実施を考えており、その中で本市のこれまでの平和に関する取組についても周知を図り、広く市内外へ平和の発信を行いたいと考えている。

幸盛 戦後80年記念事業の具体的な内容等について、市民への告知、公表時期について伺う。

本市では、令和7年度に戦後80年記念事業の実施を予定している。子供たちによる演目を取り入れた音楽イベントや地域伝統を通じ平和を祈るイベントなどの実施を考えており、その中で本市のこれまでの平和に関する取組についても周知を図り、広く市内外へ平和の発信を行いたいと考えている。



戦後80年、市から平和を発信する取組が望まれる

るが、6月の実施に向け、できるだけ早い段階で告知、公表を考えている。

幸盛 ぜひ早めの公表ができるよう取り組んで頂きたい。また戦後80年記念事業の音楽イベント等について、姉妹都市や友好都市とライブでつながりなど、パブリックビューイングやライブビューイングとして取り組めないか見解を伺う。

企画部長 議員御提案のパブリックビューイングやライブビューイングについては、より多くの方に見てもらうため、市の公式YouTubeでの配信も含めて検討していく。



玉城 博光 議員

西崎運動公園内の施設について

平成28年に施行された障害者差別解消法(法的義務)について、取組と進捗を伺う。

建設部長 車椅子が利用できる屋外トイレの設置状況について、現在西崎運動公園屋外には、車椅子利用のトイレは設置されていないが、隣接する親水公園にはバリアフリーのトイレが整備されており、今後整備される屋内運動場とブルペンに多目的トイレの整備を予定している。しかし屋内運動場などが休場の場合は利用できない可能性があり、いつでも利用可能な屋外の車椅子専用トイレの整備が必要だと考えているので、今後整備計画について検討する必要があると認識している。

玉城 障害者差別解消法は障がいがあることを理由に入場等を断ることの規制をするものである。西崎運動公園にはこれから屋内運動場やブルペンの整備がされ、プロ野球球団やその他プロスポーツチームの誘致も見込まれる。今後は市民のみならず市外・県外からの利用者も増えてくる。屋内運動場などだけでなく他の施設が修繕されないのはよろしくないが認識を伺う。

建設部長 他の施設も早急な対応が必要と認識しているが、今後優先順位を決め、対応すべきと認識している。

玉城 西崎運動公園も障がい者や高齢者、幼児も含めてみんなに優しい、いい施設にしていきたいと思うのでよろしくお願いしたい。



全ての人に優しい施設の在り方が望まれる



黒島 新 議員

予防接種について

HPVワクチンのキャッチアップ接種について、市民の接種状況を伺う。

市民健康部長 小学6年生から高校1年生相当の女子を対象に定期接種を行うとともに、過去にHPVワクチンの積極的な勧奨の差し控えによる接種の機会を逃した平成9年4月2日から平成20年4月1日までの間に生まれた女子を対象にキャッチアップ接種を行っている。接種率は、12月現在1回目23.93%となっている。

黒島 接種率23%は全国平均よりかなり低い状況である。今オーストラリアでは非常に取組が進んでおり、あと二、三十年以内には子宮頸がんが撲滅する状況に来ている。現在日本では子宮頸がんが毎年3000人が亡くなるという状況だが、これは交通事故の死亡者数より多く、私としても3000人の数字を1人でも減らしたいと思っている。また、子宮頸がんも多くかかる年齢は妊娠したときで、検診の際に見つかりやすいという理由があるが、3000人という死亡者数の裏には、子宮頸がんが見つかったために母体を取るか子供の命を取るか究極の選択を迫られている数字がさらに潜在的に隠れていると思う。他国の状況も合わせて市民に周知していただければ、より確かな情報で市民がワクチンを受けるか否かの判断ができると思うので、対応をお願いしたい。



ワクチンの多様な情報提供が望まれる

給食センターについて

現在予定されている給食センター建設計画、また南部病院跡地全体の開発工程を伺う。

教育長 これまで新学校給食センター建設事業については、令和9年度中の供用開始を目標にPFIに係る事務事業を進めていた。現時点においての今後のスケジュールは、建設場所である南部病院跡地等造成事業の工程の進捗の遅延により、新給食センター建設計画も一連のプログラムが変更となり、到達時期が令和12年度中になる見通しである。

平田 給食センターは今答弁があったとおり、さらに先延ばしにされ、令和12年運営開始となることだったが、食の安全を守るため、給食を



平田 健人 議員



令和12年度に新設予定の給食センター

学校生活の楽しみとするため、スケジュールの見直しが必要だと思っ

西平 喜屋武の中心の広場から土地改良された場所の一番西側までの区間と、土地改良が終わった一番東側の端から

平成30年度の概略設計以降の年度ごとの事業を伺う。

市道喜屋武岬線について



西平 賀雄 議員



整備が望まれる市道喜屋武岬線

が置かれていたと聞いており、住宅部分の中で地図混乱地域がある。その部分の地権者が

老朽化した体育館や野球場の整備計画について伺う。

山城 特に体育館の雨漏り等が激しくなってきたと聞いているが、どう認識しているか。

運動公園の環境整備について



山城 涉 議員



昭和60年6月竣工の西崎総合体育館

ないかと思うが、体育館の修繕というのはまだ検討段階にも上がっていないのか。

建設部長 部分補修などで対応しており、修繕の規模によって今後対応できるもの、できないものを振り分けしながら実施していきたい。



浦崎 暁 議員

糸満市社会福祉協議会
の社会福祉センター
で替えについて



①地域包括支援センター、
②重度障がい者(児)、医療
的ケア児のサポートセンター
等の設置・併設について伺う。
福祉部長 ①担当圏域内に各
地域包括支援センターを設置
している。②現在その役割を
基幹相談支援センター陽だま
りが担っている。将来的には
旧南部病院跡地等造成事業の
完了後に、同敷地内に計画さ
れる地域活動支援センターへ
の入居に向けて調整している。
浦崎 市が進めている重層的
支援体制整備事業との絡みも
出てくると思うが、市の考え
方を伺う。
福祉部長 令和9年度本格実
施に向けて、今年度から庁内
関係部署や支援関係機関が情



社協建て替え、福祉のさらなる増進
が望まれる

報共有、連携を図り、移行に
向けた具体的な取組について
検討しているところである。
相談機能を同じ建物内で集約
すべきかについてはまだ具体
的な検討段階にはないが、そ
れぞれの相談機能が有効に連
携できるよう、重層的支援体
制の整備に向けて取り組んで
いく。
浦崎 福祉ゾーンを活性化さ
せていくって市民の福祉を増進
させていくという思いがある
と思うが市長の決意を伺う。
市長 福祉の拠点、またボラ
ンティアセンターの拠点とし
て整備していくわけなので、
安心して福祉に関する方が集
える場所というのは非常に重
要だと思っている。全力で取
り組んでいきたい。



金城 悟 議員

会計年度任用職員につ
いて



年休、旧盆休み、夏休みは
あるか、あればその期間を伺
う。
総務部長 国の制度に準拠し
週5日勤務の会計年度任用職
員の場合、年休は10日、夏休
みは3日間となっております。旧
盆休みは夏休みに含んでいる。
金城 職員の休暇の種類、日
数及び会計年度任用職員との
比較について伺う。
総務部長 職員の休暇につい
ては年休20日、盆休1日、夏
季休暇5日、そのほかに病氣
休暇が年10日、子の看護休暇
が5日、未就学児が2人以上
の場合は10日、忌引き休暇等
がある。会計年度任用職員に
ついては病氣休暇や子の看護
休暇等は無給となっている。



会計年度任用職員の処遇改善が求
められる

金城 職員と会計年度任用職
員との格差があるため、職員
と同等に改善できないか。
総務部長 職員及び会計年度
任用職員の休暇等については
国の基準に準拠しているが、
本年12月2日に会計年度任用
職員の病氣休暇について、有
給化する旨、国から通達があ
ったので、今年度中に改正
するよう取り組んでいきたい。
金城 施行日はいつか。
総務部長 令和7年4月1日
を予定している。



金城 敦 議員

公有地 (字糸満194
3番37) 処分について



決定は誰が行うのか伺う。
総務部長 公有地処分の最終
決定権者は市長となっている。
金城 令和4年度第4回の公
有財産管理運用委員会の議事
録で、市長、副市長、参与を
交えて経緯を含めて説明を行
い譲渡していいという結論を
頂きましたとあるが、譲渡を
決定するのは公有財産管理運
用委員会ではなく、市長、副
市長、参与で決定するのか。
総務部長 市長が最終決定者
となっている。まず、公有財
産管理運用委員会の設置目的
と役割については、市の公有
財産取得、管理及び処分に関
する事務を処理しようとする
ときに当委員会において審議
を図り、審議結果を市長に報



公有地処分について処分経緯の解明が求められる

告し、もって公有財産等の適正な対応を図ることを目的とするものであり、議事録に記載されている内容は、委員会に諮る前の事前の事務調整を示したものである。

金城 今回は、調査特別委員会提出資料でやっと黒塗りが消された議事録からの質問となっている。この譲渡に関しては市長、副市長、参与で決定したとは思われない。市が計画した再開発計画もありながら、市が自ら無視し、市場単価とかけ離れた安い単価で処分をするようなことに非常に憤りを感じる。市益に損害を出したと言わざるを得ない。疑惑があり重大な瑕疵があり、効力のない許可処分だと市民からは言われている。これからも追及していきたい。

市民健康部長 現在、県内で帯状疱疹予防接種の助成を

新垣 厚労省の取組方についてどのよう認識しているか。

市民健康部長 12月6日付、新聞報道によると費用を公費で支援する定期接種を、来年4月から65歳を対象に始める方向で厚労省が検討しているとのことである。

新垣 沖縄県内においても帯状疱疹予防ワクチン接種を導入している市町村がある。その導入の経緯について伺う。

市民健康部長 本市では公費助成導入について伺う。助成は実施していない。現在、厚労省で定期接種化に向けた検討がなされており、国の動向を注視していきたい。

帯状疱疹予防ワクチンについて



新垣 安彦 議員



帯状疱疹予防ワクチン接種の助成が望まれる

市民健康部長 国の動向を見ながら検討していきたい。

施している自治体は恩納村、竹富町、南大東村、座間味村の4町村である。助成導入の経緯について問い合わせたところ、帯状疱疹にかかり重症化した際は身体的、精神的、金銭的に御本人、御家族への負担が大きいこと、また帯状疱疹の予防接種料金が高額であることから、町内、村内の医療機関や住民から助成の要望が多かったこと、以上2点が共通の導入理由となっている。

新垣 11市のどこも導入していない。ぜひ、市長から市長会において県に予防ワクチン接種助成の導入を提案することはできないか。

○目の不自由な方に「声の広報」届けます。

目の不自由な方に糸満市議会の情報を届けるため、糸満市議会だよりをCDに吹き込み配布しております。

詳しくは、議会事務局議事係までお問合せください。(☎ 098-840-8100)

○糸満市議会のホームページで本会議の映像が視聴できます。

糸満市のホームページから糸満市議会の本会議（ライブ・録画）を視聴することができます。詳しくは市議会のホームページに掲載されますので、御確認ください。

また、過去の会議録の検索・閲覧や全議案の賛否の一覧、議会だよりについても掲載されておりますので御利用ください。



◆◆◆ 令和6年第7回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

Table with 2 columns: 議案番号 (Case Number) and 議決結果 (Decision Result). It lists 20 cases from 議案第87号 to 議案第102号, including budget items and administrative matters.

令和6年第7回定例会 議案等に対する議員の賛否一覧(全会一致を除く)

※【○】:賛成 【×】:反対 【欠】:欠席 【除】:除斥 【退】:退席 【-】:議場に不在 【停】:出席停止 【議】:議長(議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません) 糸満市議会議員条例定数 21人
※【会派名略称】兼城:兼城クラブ 公明:公明党 市翔:市翔クラブ 南海:南海クラブ 日々:日々草 共産:日本共産党 結び:結びの会 良徳:良徳系会 良保:良保会 無:無党派

Table showing voting results for cases 議案第17号 and 議案第17号. Columns include case number, name, date, decision, and 21 columns for individual council members' votes (賛成, 反対, etc.).

◆◆◆ 令和7年第1回臨時会議案等処理結果 ◆◆◆

Table with 2 columns: 議案番号 (Case Number) and 議決結果 (Decision Result). It lists 10 cases from 議案第1号 to 議案第10号, including budget items and administrative matters.

令和7年第1回臨時議会 議案等に対する議員の賛否一覧(全会一致を除く)

※【○】:賛成 【×】:反対 【欠】:欠席 【除】:除斥 【退】:退席 【-】:議場に不在 【停】:出席停止 【議】:議長(議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません) 糸満市議会議員条例定数 21人
※【会派名略称】兼城:兼城クラブ 公明:公明党 市翔:市翔クラブ 南海:南海クラブ 日々:日々草 共産:日本共産党 結び:結びの会 良徳:良徳系会 良保:良保会 無:無党派

Table showing voting results for case 議案第9号. Columns include case number, name, date, decision, and 21 columns for individual council members' votes (賛成, 反対, etc.).